



# 「公共交通」がテーマの議員研修会を開催

第2次高梁市公共交通網形成計画に向けて、地域を守るために



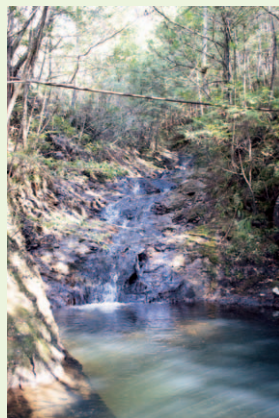
1月24日、高梁市議会議場にて議員研修会が行われました。講師には、神戸市、沼津市、大井町などの地域公共交通会議の委員・アドバイザーを務めている井原雄人氏を迎え、「地域公共交通」をテーマに研修会を行いました。

講演の冒頭から「私は20年間の研究をしています。が、運転免許を持っていません。運転できないからこそ自分の問題として地域公共交通を考えたいです。」と話され、住民の意識的な公共交通の利用が重要であると訴えられました。これからの高梁市の公共交通を考えていくうえで、大変参考になる研修会でした。

と述べられ、過疎地型の公共交通の課題を丁寧に説明してくださいました。

「高梁市では、公共交通に年間2億5000万円（市民1人当たり7000円）費やしており、全国的にみても力を入れている。第2次高梁市地域公共交通網形成計画の今後の方向性は、住民目線での持続可能なサービスの実現である。住民を巻き込む仕組みづくり等に取り組みべき。公共交通会議の委員には、偉い人より乗る人に参加してもらい、公共交通事業者のマイนด์も変えることが重要である。」と話され、住民の意識的な公共交通の利用が重要であると訴えられました。これからの高梁市の公共交通を考えていくうえで、大変参考になる研修会でした。

## 5月号の表紙について



**咳止神社**（高梁市巨瀬町）  
巨瀬町宮瀬口の交差点から300メートルほど吉備中央町に向かつて進むと、高梁観光百選のひとつ午王溪がある。そこを流れ落ちる雌滝のわきに咳止神社の御神体が鎮座している。巨大な岩がこの神社のご神体、昔から咳止めに御利益があるといわれている。世界中で猛威を振るう新型コロナウイルスにも御利益を期待したい。

## 編集後記

昨年末、中国武漢市で初めて確認された新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は、今や全世界にその魔の手を広げ、日本も感染爆発の瀬戸際です。高梁市も異例の措置が取られ、学校の休校や各種イベントの中止など、市民生活に多大な影響を及ぼしています。議会においても一般市民の議会傍聴の自粛要請、本会議でのマスク着用、更には年2回実施している議会報告会も今季は中止となりました。現在、高梁市では新型コロナウイルスによる罹患の報告はありませんが、市役所、議会、そして市民一体となって感染防止に努めその影響を最小限にとどめるためのご協力をお願いいたします。（森上 昌生）

## 6月の定例会スケジュール

6/5	金	本会議（議案の上程）
6/11	木	本会議（一般質問）
6/12	金	本会議（一般質問）
6/15	月	本会議（一般質問）
6/16	火	本会議（議案質疑）
6/17	水	委員会
6/18	木	委員会
6/19	金	委員会
6/24	水	採決

※6月議会への請願のしめ切りは

5月28日までです

※日程は変更となる場合があります。正式な日程は決まり次第、ホームページでお知らせいたします。

※なお、傍聴については、新型コロナウイルス感染症対策のため、自粛をお願いしております。

## 政治家の寄付は禁止！ 有権者が求めることも 禁止されています！

公職選挙法により、市議会議員が選挙区内でお中元やお歳暮、ご祝儀を出すことは禁止されています。市民から求めることも禁止です。



## 編集

委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長	議会広報公聴特別委員会
伊藤泰樹	森和之	森上昌生	石部誠	宮田好夫	川上博司	石井聡美	石田芳生